

第3回公開講演会

プログラム

日時	昭和59年3月26日(月)～27日(火)	
3月26日(月) 午後		
○ ワークショップのはじめに	分子研センター	柏木 浩
○ 第5世代コンピュータシステムのアーキテクチャ	東工大	田中 英彦
○ 並列計算機PAXとモレキュラーダイナミクスへの応用例	慶大理工	川合 敏雄
○ 核融合研究用コードのVPIによる性能	プラズマ研センター	武本 行正
○ S-810の効果的な使い方	日立ソフトウェア工場	後 保範
3月27日(火) 午前-午後		
○ HITAC S-810の特色について	東大センター	唐津 幸比古
○ 次期システムによせる実験科学者の期待	分子研	遠藤 泰樹
○ 二次元水模型のMonte Carlo計算	京大理	片岡 洋右
○ 三次元水模型のMD Simulation用プログラムのベクトル化の試み	京大理	岡田 謙吉
○ 結晶の溶解の分子動力学シミュレーションに使用した場合について	東工大総合理工	岡田 勲
○ 蛋白質の構造転移現象のスーパーコンピュータによる計算機実験	九大センター	武富 敬
○ 蛋白質の分子構造エネルギーの計算	早大理工	輪湖 博
○ 固体物性論におけるスーパーコンピュータ利用の2,3の例	東大物性研	寺倉 清之
○ スーパーコンピュータ性能比較	分子研センター	長嶋 雲兵
○ 名大数学ライブラリーにおけるベクトル化率	名大センター	泰野 甯世
○ S-810を使ってCoupled equationを解いて	北里大医	小池 文博
○ Gaussian80のグラジエント部分のベクトル化の試み	分子研	古賀 伸明
○ Gaussian80のCI部分のベクトル化の試み	分子研	太田 勝久
○ Gaussian80のCI部分のIAPによるベクトル化	京大工	寺前 裕之
○ 北大におけるスーパーコンピュータの利用の可能性と問題点について	北大理	志田 典弘
○ 対角化プログラムの高速化	北大理	寺嶋 秀美・野呂 武司
○ 英国におけるスーパーコンピュータの利用とGSCF2のベクトル化	東大理	小杉 信博
○ S-810についてのパネルディスカッション	ハードウェア：日立製作所	河辺 峻
	コンパイラ：日立製作所	高貫 隆二
	システム：FHL	村井 一郎
§ ワークショップ・打ち合わせ会		